



4月から、大阪(伊丹空港)便が、通年運航  
大館能代空港 大阪(伊丹空港)線は、これまで冬期間運休していましたが、4月1日から通年運航することになりました。4月1日から10月31日までは166人乗りの、11月1日からは74人乗りの航空機が使用されます。  
時刻表と運賃は、次号の広報大館3月16日号に掲載します。

お得情報!!

春の「超割」航空券が発売されます

搭乗期間 ①5月13日(金)~5月23日(月)

②6月10日(金)~6月20日(月)

発売期間 ①3月11日(金)~3月20日(日)

②4月8日(金)~4月17日(日)

片道当たりの運賃

大館能代空港 東京(羽田空港)便  
10,300円

大館能代空港 大阪(伊丹空港)便  
11,300円

このほかにも「バースデー早割(1区間12,300円)など各種割引制度があります。詳細は、最寄りの旅行代理店へご相談ください。

☎ 大館能代空港利用促進協議会事務局  
観光物産課内 ☎49 311(内線351)  
大館能代空港公式ホームページ  
「大館能代空港どっと混む!」から情報発信中  
<http://www.odate-noshiro-airport.com/>



日景 圭吾くん  
(獅子ヶ森1区・1歳8カ月)  
お兄ちゃんと仲良しです。車が大好きで「ミニカー」で遊んでいるんです。

ほっぺにほさユツ

山内 愛乃ちゃん

(赤石・1歳7カ月)

野菜が好きで何でもたくさん食べます。お父さんと一緒に、かまくらで遊んでいます。



大阪便が通年運航へ

市長リポート

No 266

圏域住民の悲願であった、大館能代空港(あきた北空港)が開港して7年目に入っています。開港当初は、東京、大阪、札幌の各1便ずつの発着でしたが、札幌便が運休し、大阪便も季節運休となりました。その後、東京便は安定した利用であることから2往復化が実現していますが、いよいよ4月から、大阪便が通年運航することとなりました。

これまで、航空会社などへは、東京便の3便化、大阪便の通年運航、札幌便の再開を何度となくお願いしてまいりました。今回、こうした大館能代空港利用促進協議会の活動が実を結び、そのうちの1つが叶うこととなり、大変うれしく思っています。すでに東京便は日帰りも可能となり、ツアーの観光客のみならず、仕事などで利用する個人利用客が定着してきたのではないのでしょうか。

大阪便は、これまででは、どちらかと言えば向こうからこちらへ観光客を誘致することが主でありました。もちろん、誘客も大切ですが、今後は、こちらから向こうへ行き、大阪を始め、京都・奈良などを身近に感じ、観光に、仕事にと、私たちが利用していくことが大切です。特に、冬期間に暖かい所へ行って心身共にリフレッシュするということは、理にかなったことだと思えます。また、産業の面でも、関西の経済界との関係が活発化していき、その結果、新たなビジネスチャンスも出てくるものと考えます。

通年運航で便利になった大阪便を、積極的に利用していくと共に、東京便の3便化、札幌便の再開へ向け、地元の熱意を示していきたいでしょう。

小畑 元